

平成23年度 第1回五泉市総合計画審議会 議事要約

日 時 : 平成24年1月20日(金) 午後1時～3時
場 所 : 五泉市役所 4階 401会議室
出席者 : 市長、委員 19名
欠席者 : なし

1. 開会（事務局）

第1回五泉市総合計画審議会を開会する。

19名の審議会委員のうち19名の出席を得ており、審議会が成立する。

2. 委嘱書の交付

市長より委員代表者に委嘱書を交付（各委員には委嘱書を予め配布）。

3. 市長あいさつ（全文）

日頃、皆様におかれましては市政運営にご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。さて、この度はご多忙の中、総合計画審議会委員をお引き受けいただき感謝申し上げます。平成18年1月の合併から、早いもので丸6年が経過し、7年目を迎えました。

合併後の新しいまちづくりに向けて、平成19年9月に、「第1次総合計画」と、前期5年の基本計画を策定し、将来の都市像である「人と自然が織りなす 創造都市 五泉市」の実現に向けて取り組んでまいりました。

前期計画が今年度をもって終了することから、平成24年度から平成28年度までの「後期基本計画」の策定を進めてまいりました。このたび、原案の取りまとめが終了したことで、皆様からご審議いただきたいと考えております。

審議は本日から2月3日までの間に3回と、短期間で集中した審議となり、お忙しい中、ご負担をおかけしますが、何卒よろしく願いいたします。

後期基本計画は、これからの5年間を見据えたまちづくりの方向性を定めるものであります。

委員の皆様の、専門的な、また、市民の代表としてのお立場から、どうか忌憚のないご意見・ご提言を賜りますようお願い申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

4. 自己紹介

審議会委員および事務局の自己紹介

5. 審議会の組織及び運営に関する説明

- 1) 五泉市総合計画審議会条例について
(市長議事進行)
(事務局より上記について説明)

6. 会長、副会長の互選

委員の推薦と賛同により、会長に樋口滋委員、副会長に伊藤能徳委員を選出することに決定。

- 会長あいさつ
- 副会長あいさつ

7. 後期基本計画の諮問

市長より樋口会長に五泉市総合計画後期基本計画の策定が諮問される。

8. 議事

- 議事 (1) 目的・全3回の工程について
議事 (2) 総合計画について
議事 (3) 後期基本計画の策定経過について
(事務局より上記議事について一括説明)

質疑なし。

- 議事 (4) 審議 (後期基本計画) について
- ※政策単位を1テーマとし、テーマごとに審議。
審議方式は次の通り。
- ・テーマに含まれる施策の概要を事務局より説明
 - ・テーマに含まれる施策の原案を委員より再度確認
 - ・委員よりテーマに関する意見

質疑応答 (テーマ1: 施策番号1・2)

- 阿部良夫委員

施策番号2 「教育環境の充実」の<現状と課題>の中で、自校給食方式整備が未実施

の学校が3校あるとしているが、どの学校か。現場（調理士、栄養士）は熱心にやっている
るので早急に整備をお願いしたい。

●事務局

五泉小学校、五泉中学校、五泉北中学校の3校。

●米原裕子委員

施策番号1 「生きる力を育む教育の推進」の〈施策指標〉の中で、一時間以上家庭学
習をしている児童・生徒の割合について、平成28年度の目標値を65%としているが、100%
をめざすべきではないか。

●事務局

本来、100%をめざすべきだが、現実的にはそうではない。目標は現状を踏まえ、取り組
む中で達成できるかどうかのところで設定している。

●阿部周夫委員

施策番号1 「生きる力を育む教育の推進」の〈施策指標〉の中で、一時間以上家庭学
習をしている児童・生徒の割合について、平成28年度の目標値は100%をめざすべきでは
ないか。計画にある目標値65%では2/3の児童・生徒が学習すればいいという書きかたに
しか感じられない。

また、この会議での意見はどのように反映され答申されるかが不明確なので、説明願
いたい。

●事務局

色々なご意見を取りまとめ審議会の答申とする。その内容を担当課へ投げかけ、可能な
限り修正し計画に反映したい。また、表現しきれない部分は、実際の取り組みの中で反映
したい。

●米原裕子委員

施策番号1 「生きる力を育む教育の推進」〈今後の取り組み〉「1 誰でも楽しく、
いきいきと学べる教育の推進」を掲げているが、学校側の取り組みだけでなく、その根底
にあるものは、子どもたちの学ぶ必要性やその欲求を持つことが基本であり、ここをよく
おさえておくべきである。また、〈市民等との役割分担〉の中でも、子どもの学習に対し
て、保護者が意欲を持っていただくような働きかけをして、五泉市の教育を推進すべきで
はないか。

●荻部明彦委員

施策番号1 「生きる力を育む教育の推進」で、特別支援（教育）やいじめの現状は。
対策をどのようにしているのか。〈今後の取り組み〉に「2 いじめや不登校の解消」と
あるが、いじめ、不登校の具体的な内容について聞かせていただきたい。

●事務局

現在、手元に資料がないため次回の宿題とさせていただきたい。整理して説明する。

●佐久間淳介委員

施策番号1 「生きる力を育む教育の推進」〈今後の取り組み〉「小中学校等への就学

援助及び大学等への修学支援」にある奨学金貸付制度について、家庭の経済的な理由により奨学金を貸付けるという従来のやり方だけでなく、本人やその家庭の学業に対する意欲や考え方に応じた貸付もするべきではないか。

●茂野絃一委員

施策番号1 「生きる力を育む教育の推進」＜今後の取り組み＞「1 誰でも楽しく、いきいきと学べる教育の推進」の説明文中段にある「地域の歴史・伝統文化の学習」の「地域」について市全体であれば好ましい。2つの地域が合併したこともあり、貴重な伝統文化を残す必要もある。推進すべきだ。

●山崎洋子委員

施策番号1 「生きる力を育む教育の推進」＜今後の取り組み＞「6 安全体制の確立」の説明文後段にある巡回パトロールについて、何時ごろまで行っているのか。

●事務局

市で行っている巡回パトロールは19時頃まで行っている。コースは定めていない。

●瀧澤健一委員

施策番号1 「生きる力を育む教育の推進」＜今後の取り組み＞「6 安全体制の確立」の説明文後段にある巡回パトロールについて、使用する車両は何台か。

●事務局

五泉地区1台、村松地区1台の合計2台で巡回パトロールしている。

●塚野健男委員

施策番号1 「生きる力を育む教育の推進」＜今後の取り組み＞「6 安全体制の確立」の説明文後段にある巡回パトロールについて、ボランティアで行う場合、ユニフォームのようなものはあるのか。不審者と勘違いされることもあるのでは。

●事務局

ジャンパーやタスキをつけて行っている。また、学校との連携も必要と考える。

○質疑応答（テーマ2：施策番号3～7）

●岩出一夫委員

施策番号4 「生涯スポーツの推進」＜今後の取り組み＞「5 スポーツ等施設整備の推進」の重点事業にある総合会館大ホール改修事業について、具体的な内容を教えてほしい。

●事務局

天井崩落防止対策として。耐震性はクリアしている。

●松尾幸一委員

施策番号5 「芸術文化の推進」＜今後の取り組み＞「3 文化施設の充実」の重点事業にある（仮称）生涯学習センター建設推進事業について、どのようなものをイメージしているのか。文化会館のような施設が必要ではないか。

●事務局

現在、事務担当レベルで、いろいろな可能性を探りながら検討している段階である。

●松尾幸一委員

施策番号5 「芸術文化の充実」＜施策指標＞「文化事業入場者数」について、平成21年度12,156人、平成22年度17,559人と増加している。一方、施策番号3 「生涯学習の充実」＜施策指標＞「学習に取り組んだり、趣味の会などに参加している市民の割合」について、平成18年度24.4%、平成22年度22.0%と減少している。減少している数値の根拠は何か。

●事務局

市民意識調査（アンケート）による数値である。

●米原裕子委員

施策番号4 「生涯スポーツの推進」＜現状と課題＞の中にある体力づくり教室の参加者数は増加している。一方、施策番号3 「生涯学習の充実」＜施策指標＞「学習に取り組んだり、趣味の会などに参加している市民の割合」について、前期の目標値は50%で、後期は28%としている。数値が増加しない原因などをしっかり把握し、事業に取り組んでもらいたい。

●関川和男委員

施策番号7 「文化財の保護と活用の推進」＜今後の取り組み＞「1 指定文化財等の保存と活用」について、大蔵遺跡の出土品が総合会館中ホールに展示されてあるが、もっと展示施設を充実すべきでは。五泉市全体のため、(仮称)生涯学習センターとあわせて整備すべき。そういう部分を含めて考えていただきたい。

●事務局

担当課へその旨伝える。

●関川和男委員

施策番号7 「文化財の保護と活用の推進」＜今後の取り組み＞「1 指定文化財等の保存と活用」の前段2行目にある「所有者等の協力を得ながら保存・整備を進めます。」としてあるが、「保存・整備」について具体的にはどのようなことを行うのか。

●事務局

現在、手元に資料がないため次回の宿題とさせていただきたい。整理して説明する。

●荻部明彦委員

施策番号6 「図書に親しむ環境整備の推進」＜今後の取り組み＞「4 施設整備の充実」について、図書館の駐車場が狭い。拡張のための整備を考えてほしい。

●関川和男委員

施策番号6 「図書に親しむ環境整備の推進」＜今後の取り組み＞「4 施設整備の充実」について、図書館の周囲の土地が取得可能な状況があると思うが、図書館と本町通りを結ぶ市道整備も含めて、図書館周辺の面的な整備を考えるべき。

●事務局

担当課で現状を踏まえて対応していくこととなる。道路整備については今、現在、手元に資料がないためお答えできない。

質疑応答（テーマ3：施策8・9）

●阿部良夫委員

施策番号8 「高齢者の社会参加の推進」＜現状と課題＞にある五泉市の高齢化率について、過去の数値と将来の推計数値を教えてください。また、他の市町村の状況も教えてください。

●事務局

五泉市における平成18年での高齢化率は25.7%であり、総合計画においては平成28年度では32.2%と推計している。なお、細かい点については次回の宿題とさせていただきたい。整理して説明する。

●松尾幸一委員

施策番号8 「高齢者の社会参加の推進」＜今後の取り組み＞「2 高齢者の就労支援」にあるシルバー人材センターについて、センターへの会員登録から会員への仕事の配分方法、日当についてどうなっているのか。高齢者の活躍の場を確保するため、もっと活用すべき。

●事務局

現在、手元に資料がないため次回の宿題とさせていただきたい。整理して説明する。

9. その他

1) 次回のスケジュールについて

平成24年1月27日（金）午後1時30分から開催することを確認。

2) 市広報及び市ホームページ等への審議会内容、名簿等の掲載について

委員から掲載について了承いただいた。

10. 閉会

以上